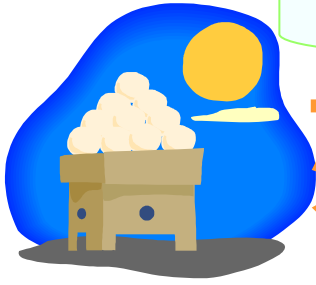


支援は御「縁」から「始」まります。私たち4人の支援専門員が「縁」あって支援をさせていただくことから「支援→始縁だより」と名づけました。



# 始縁だより

発行 平成26年 9月号

台風11号、12号の影響により、県内各地に浸水や土砂崩れの被害が出ました。復旧までに時間がかかる道路もあり、台風が去っても生活への影響が残っている地域もあります。被害に遭われた皆様へ、お見舞い申し上げます。



～在宅酸素が必要な人の想いを乗せて～

旅行出発予定日の10日前から始まった母の在宅酸素療法。酸素濃縮装置の納入日に、業者の方にこの旅行計画を伝えたところ、さっそく旅行の為の様々な手続きに取りかかってくれました。



大雪山

おかげさまで、飛行機内にも携帯の酸素を持ち込むことができ、旅行中はずっと酸素を吸いながら過ごすことができました。宿泊先のホテルの部屋には、自宅と同じ装置と旅先で使用する携帯酸素ボンベが届けられおり、チェックアウトする時は、その装置や使用後の空ボンベは、部屋まで引き取りに来てくれる手配になっていました。

北海道に着き、レンタカーで広々とした景色の中をドライブをはじめた頃、母の目には、力と輝きがよみがえってきました。大雪山では7合目まで行って、雄大な景色の中に身を置くことができました。酸素と、車椅子、飛行機の機内や空港での援助、旅行を応援してくれた多くの方に助けられて、母は北海道旅行を楽しむ事ができました。

今回の旅行で、身体の不自由や病気があっても、旅行しやすい細やかなサービスがあることを体験することができました。在宅酸素療法に関わる業者をはじめ、この旅を応援してくれた人たちから、患者の想いを応援してくれる気持ちが伝わってきました。母が行きたかった北海道。人の親切と自然に包まれて、生きる力をもらったことに感謝です。



大雪山0-7 かいで7合目まで行けた



ロコミで人気の「青い池」



いつも一緒「酸素の装置」

